

パネル I 「市民が関与する グローバル公共政策の在り方」

問題提起

上野真城子

(GPI 顧問・関西学院大学総合政策学部教授)

グローバル政策イニシアティブ(GPI)・キックオフ東京フォーラム
2007 年7 月21 日



Yehezkel Dror, Policy Scientist

REDESIGNING DEMOCRACY
TO TAKE CARE OF THE FUTURE

持続可能な未来を獲得するために
デモクラシーの再設計が必要とされる

07年5月、国際シンポジウム、京都大学

未来配慮能力の獲得のための勧告

- 学校教育、大学、高等教育の抜本的改革
- 啓蒙的公共放送、メディアの強化、支援
- 人間理性と価値を議論し、伝達するリーダーシップの養成
- 政治家の質の改善を緊急重大課題とする
- 民主的権力集中を可能にする制度修正

日本のイニシャティブへの勧告

1. グローバル・リーダーシップ・アカデミーの創設
2. 人類の長期的繁栄に焦点を当てたグローバル・シンクタンクの設定

時代認識として

1. グローバルな連関・連携・連鎖の拡大
2. 知識・情報・科学・技術の重要性の増大
3. 新たな知識領域の創造の必要性
4. 時間速度要因の重要性
5. 科学と産業と政策の関わりが増大

科学、倫理、公共政策

Science

Ethics

Public Policy

日本の「政策能力」の整備

短期的：政府機関の機能・組織の再構築
デモクラシーの検証・評価の必要性

中長期的：政策分析産業の創出
政策科学、政策分析評価の確立

政策産業と市場の創出

○組織

政策分析評価機関
独立的予算分析機関
シンクタンク
政策研究組織
政策大学

○人材

政策アナリスト
統計・IT・マネジメント
スペシャリスト

○資金

1%政策評価保留
科学研究費
民間資金・財団

○利用者

政治家、市民
メディア
政策担当者

提言

- 1%を政策評価に一政策産業の創出
- 国会独立予算分析機関の創設
CBO 組織モデル
- もうひとつのシンクタンク・モデル
米国科学アカデミー

U.S. NAS Model

- National Research Council (NRC)
 - National Academy of Sciences (NAS)
 - National Academy of Engineering (NAE)
 - Institute of Medicine (IOM)
 - Total members: 5813
- Over 200 reports/yr.
 - 85% requested by the US government
 - Staff 1,300 includes many Ph.D.s in the science and public policy.
 - Annual budget \$240 million. 75% funded by the government.
 - \$300,000-450,000/project

PROGRAM SUPPORT BY SOURCE FOR FY2007

Estimated Total Expenditures of \$247.3 million

